

【 第1回バス旅行 】

今年も「栃木、赤の力を探る旅」と題し、バス旅行を4月13日(金)に行います。目的地は

① カゴメ工場見学

野菜ジュースで有名なカゴメの工場見学！

② お菓子の城ハートランド

「那須の月」の製作現場などを見学！

③ 相田みつをギャラリー

言わずと知れた多くの人の心に染みわたる詩！

④ いちご狩り

栃木といえばいちご！甘い苺をたらふくどうぞ！

を巡ります。参加ご希望の方は、34-7392 までご連絡ください。
なお、毎回満員御礼につき、満員の際はご容赦ください。



日 4月13日(金)
集合場所 細井自動車
集合時刻 7時40分
帰着時刻 18時(予定)
旅行代金 6,000円
(昼食代/いちご狩り代等込)

【 大橋よしひさ町政報告会 】

大橋よしひさ町政報告会を下記の通り行います。
今回もサポーターの方を迎え、前回大好評でした健康体操も合わせて実施いたします。
お誘いあわせの上お越しください！

日時：4月20日(金) 午後1時より
場所：カルスタすぎと 創作室



みんなで体操！

【 大橋よしひさ (37歳) プロフィール 】

- ・ 杉戸町生まれ。杉中、越谷北高校、明治大学卒。 ・ 趣味 読書
- ・ 学習塾・向学館塾長 HP 開設！ ・ 議会内での役割 議会運営委員会委員長
- ・ 消防団(第2分団)所属、商工会青年部加入、地域の一員としても活動しています。

お詫び:12月議会と3月議会合併号としての報告となりましたこと、お詫び申し上げます。

知！ 5万円① 次世代自動車普及促進対策補助金です。電気自動車、プラグインハイブリッド自動車を新規購入する際に支給されます。

杉戸町議会議員

平成30年3月発行

大橋よしひさレポート

第38-39号



発行元：大橋よしひさ

自宅：[杉戸町内田 3-9-5 / 34-7392]

e-mail : yoshihisa.ohashi.sugito@hotmail.com



ホームページ開設!!

大橋よしひさで検索!

ブログも更新中!

国民健康保険税が改定されます！

平成30年度より国民健康保険税が大きく改定されます。その主な理由ですが、

① 1人当たりの医療費の増加

資料によると1人当たりの医療費は、平成22年度に約22万円だったものが平成28年度には約34万円となっています。実に約42%の上昇となっていますが、税率は15年間変わっていません。

② 一般会計から毎年約2億円の法定外繰入金を投じている

国保加入者からの保険料だけでは運営を行うことができず、加入者以外からの税金でもある一般会計から毎年約2億円のお金が投じられています。私的には必ずしも正しいとは思いませんが、そのため、国保の非加入者にとっては負担となっているという考え方があります。

③ 平成30年度より県が財政運営の主体になる

今まで市町村が税率の決定などを行ってきましたが、平成30年度より財政運営の主体が県となります。県は将来的な県内統一の税率の採用を見据えています。杉戸町の保険税率は標準税率より低く、標準税率が導入された場合杉戸町は税率を上げざるを得なくなることになります。

国民健康保険は構造的問題を抱えていると思われます。一方、この制度は国民皆保険を支える最後の砦でもあります。すべてが無料になるということはあるべき姿ではないと思いますが、安心して医療にかかることができる環境を整えることは、非常に重要なことだと考えます。今後持続可能な保険制度とはどのようなものなのか、研究を進めていきたいと思っています。



知！

今回のこのコーナーでは、町の環境分野における補助金の情報をお届けします。

大橋よしひさ町政に問う！

< 行政区制度の改革は >

町内は43の行政区に分かれています。世帯数は多い区で1800世帯を越える一方、少ない区では131世帯となっていて、世帯数にばらつきがあることや、配布物協力交付金の使途、区長などのなり手不足や自治会組織との混同、行政区格差など様々な課題を抱えており、今年4月に行政区制度の改革を予定しています。そこで何がどう変わるのかを問いました。

大橋問: 今回の改革の本当の目的は行政区運営に関する費用を削減するためという見方があるが、いくら削減されるのか。

住民参加推進課長答: 256万4200円の減額となる。

大橋問: 区長のなり手不足などの問題は今回の改革で解決できたと考えているのか。

住民参加推進課長答: 協議に出てきたが、慎重に審議をし、今回のような内容となった。

大橋問: 今まで「配布物協力交付金」として行政区に支給されたものが「行政区運営補助金」と変更になるわけだが、それが行政区の運営のためではなく、「自治会」の運営のために使われることも考えられるが、それでいいのか。

住民参加推進課長答: 交付金の使途は各区に任せている。

大橋問: お金の使い道を区に任せるといって、誰も口出しできなくなる。上手に運営できていない区もあり、自主性に任せるといっては行政のやり方として適正なのか。

住民参加推進課長答: 相談にくるときにアドバイスをしています。

大橋問: 自治会へ加入していない世帯がいるので、行政区と自治会が混同してしまう。自治会への加入を促進し、行政区＝自治会という形を目指すべきではないか。

住民参加推進課長答: 手引きをつくり、活動が活発になるようサポートをしている。

今回の行政区改革のポイント

- ① 副区長を廃止
- ② 区長代理者の報酬半減(年77,800円)→年38,900円
- ③ 配布物協力交付金(1件810円)→行政区運営交付金(1件860円へ)
- ④ 22区(倉松)を3つに分区 ※1-2区(高野台西)などの分区は見送り

知！ 5万円② 住宅用太陽光発電システム設置に対する補助金額です。HEMS付は1件60,000円となります。

こうなる、平成30年度！

平成30年度一般会計当初予算が審議され、3月8日(木)予算特別委員会で賛成多数にて、3月16日(金)の本会議にて同じく賛成多数で可決しました。平成30年度杉戸町はどう変わるか。主に教育・子育て分野にスポットを当てていち早く紹介します。

< 小中学校普通教室等空調機設置工事設計 1,325万円 >

検討の結果、ガス方式を採用することになりました。設置工事には補助金の交付を予定しています。早期の工事開始を目指すため、9月までには工事費の算定等を行う予定です。設置する数は、小学校に89基、中学校に44基。合計で133基の予定です。

※設置工事ではありません。



図書室に設置されているエアコン

< 中央幼稚園保育棟改築 15,000万円 >

中央幼稚園の保育棟が改築されます。改築の間は、旧内田保育園を仮園舎として運営します。補助金の獲得は努力したものの難しく、町単独工事になる見込みです。完成は来年2月を予定し、卒園式前の新園舎移動を目指します。木造平屋建てで、保育室の数は5つの予定です。



新しい園舎になります

< 杉中トイレ改修工事Ⅰ期工事 5,894万円 >

杉中の管理・特別教室棟のトイレ改修工事を行うことになりました。当初全額町負担となるはずでしたが、補助金の獲得の目途が立ち8割の約4800万円が理論上国費で行われることになりそうです。未施工の棟については、2019年度にⅡ期工事として行う予定です。



きれいなトイレになります

< その他にも… >

- ・不妊治療・不妊検査への助成が始まります！※年齢条件などあり
- ・保健センターと子育て支援センター「たんぼぼ」に子育て世代包括支援センターが新設！

知！ 生ごみ処理に 生ごみ処理容器1基につき4,500円まで、生ごみ処理機1基につき20,000円まで補助されます。